

## 競技注意事項

- 1 本大会に適用する規則は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則および大会規定による。
- 2 ウォーミングアップについて
  - 1) ウォーミングアップは、バックスタンド下屋内練習場を利用する。  
ただし、1日目9時45分、2日目9時15分までは、競技場トラックを利用することができる。
  - 2) 公式練習以外の投てき練習は、一切禁止する。
- 3 招集について
  - 1) 招集場は、メインスタンド1Fロビーに設ける。
  - 2) 種目別招集完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。  
トラック競技=10分前・フィールド競技30分前とする。
  - 3) 招集の手順
    - ア. 第1点呼  
招集完了時刻の1時間前から種目別参加一覧表を掲示するので、トラック競技は、競技開始10分前、フィールド競技は30分前までに自分の番号を○で囲む。
    - イ. 最終点呼  
トラック競技は、競技開始時刻5分前、フィールド競技は、競技開始時刻25分前に現地で競技役員の点呼を受ける
    - ウ. 最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目を同時出場する競技者は、その旨を本人が競技者係に申し出る。その場合は、代理人の最終点呼を認める。
- 4 競技について
  - 1) トラック競技
    - ア. レーンは、プログラム記載のレーンとする。
    - イ. 800mまでの競走競技の腰ナンバーは、各学校で用意すること。
    - ウ. 決勝の組み合わせレーンは、番組編成員が決定し、招集場に掲示する。
    - エ. リレーのオーダー用紙は、競技開始1時間前までに競技者係に提出すること。  
(オーダー用紙は、招集場にある。)
  - 2) フィールド競技
    - ア. 試技は、プログラム記載番号順とする。
    - イ. 走高跳のバーの上げ方は下記の通りである。

走高跳 男	(練) 1.35	1.40 - 45 - 50 - 55 - 60 - 65 - 70 - 75 - 78	以降 3 cmきざみ
走高跳 女	(練) 1.15	1.20 - 25 - 30 - 35 - 40 - 45 - 48 - 51 - 54	以降 3 cmきざみ

※ 順位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cmとする。

  - 3) スパイクピンの長さは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。靴底厚さ規制(スパイクなし40mm、スパイクあり30mm) 走高跳・走高跳の靴底の厚み13mm。走高跳の踵低の厚み19mm。
- 5 競技用具について
  - 1) やり以外は、主催者が準備したものを使用しなければならない。
  - 2) やりは、検査を受けて自己のやりを使用できる。  
**検査は、2日目 9:30から10分間。**  
100mゴール地点の用器具庫前にておこなう。
- 6 その他は兵庫県大会要項による。
- 7 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- 8 開・閉会式は行わない。通告による開始宣言を行う。
- 9 兵庫県高体連陸上競技部のガイドラインを熟知し大会に参加すること。
- 10 今大会は無観客で行う。